



2020
年
12
月
11
日
No.
58



発行 石川県平和運動センター 金沢市西念 3-3-5 Tel076-233-2170
<http://i-peace-ishikawa.com/> ツイッターやフェイスブックにもリンク

反戦・平和 人権 環境
脱原発の火を消すな！

二人(共同)代表のもと、改憲阻止！反戦・平和！ 脱原発！などの2021年度運動方針を確立！

(共同)代表の挨拶

瀧山田 庄治さん (石川県教組)



コロナ禍の中、これまでと同じような運動が展開できない状況があります。さまざまな「要請」が、自由と権利を恣意的に制限する「強制」にならないよう、憲法をめぐる国の動向に注視していくなければなりません。「核も基地も原発もない平和なくらし」を実現するため、感性を研ぎすまし本質を見抜くための学習をすすめながら、構成組織のみなさんとともに運動をつくっていきたいと思います。

南 弘樹さん (北鉄労組)



9月29日、第21回定期総会を開催し向こう1年間の方針を決定し、国難ともいえるコロナ禍で様式をかえながら、私たちの運動を低迷することなく強い志を持って前進していくことを確認しました。

石川県平和運動センターは『未来の子供たちに戦争させてはいけない』を合言葉に、結集する仲間とともに安心して暮らせる社会の構築をめざします。



コロナ禍、感染症対策をしっかりとやりつつ第21回定期総会を、運営委員会、単組及び代議員の協力で実現しました。コロナに負けないぞ！
<メインスローガン>

核も基地も原発もない

平和な21世紀をつくろう！

<サブスローガン>

1. 平和憲法を守り、9条改悪・緊急事態条項の創設を阻止しよう！
2. 「敵基地攻撃能力の保有」に反対しよう！
3. 表現の自由を守る「広場訴訟」に勝利しよう！
4. 小松基地の強化を許さず、静かな空を取り戻そう！（小松爆音訴訟勝利）
5. 活断層上の志賀原発を廃炉にしよう！（志賀原発を廃炉に！訴訟勝利）
6. 教育の国家統制・愛国心の押しつけに反対しよう！
7. すべての核開発に反対し、原発と核兵器を全廃しよう！
8. 安倍政治を継承する菅政権を打倒しよう！

<特別スローガン>

子どもたちを再び、戦争と放射能の夢魘にあわせぬな！

11月3日(火・祝日)

「護憲」集会（金沢市役所前広場）13:00～



県憲法を守る会の主催者挨拶で岩淵弁護士は、市庁舎前広場で護憲集会が開催できたことの意義を確認した上で菅政権によって”憲法の空洞化”が進められている現状を3点にわたって指摘した。1つには日本学術会議会員の6名の任命拒否、2つには敵基地攻撃能力の保有問題、3つには市役所前広場裁判に示されるような特定の考え方を持った人たちが表現の自由を侵害していること――こうした解釈改憲を許さず、不斷の努力で憲法を守ろうと危機感を持って訴えた。

平和運動センター、小松基地爆音訴訟連絡会、社民党県連から決意表明があり、瀧山田共同代表は「憲法によって自由に発言する社会が保証されている。憲法を守り平和を脅かす者に立ち向かっていく」と力強く決意を述べた。

平和憲法公布74周年記念集会(県女性センター)14:00～

「安倍改憲NO！市民アクション・いしかわ」の主催者挨拶で五十嵐正博(神戸大名誉教授)さんは、「日本学術会議から学術を取ったら日本会議だ。菅新政権がやっていることはそういうこと。お上に従う国家への忠誠心を作ろうとしている」と反撃の取り組みを訴えた。講演は「戦争をさせない石川の会」事務局長の須藤春夫さんが”崩壊するジャーナリズム”と題して80分にわたって熱弁をふるい、日本のマスコミが権力と癒着している構造を具体的に暴き出していった。

集会後のパレードは悪天候のため中止。会場はコロナ対策のため座席規制をしたので、入れなかつた人、資料も足りず、特に護憲集会から引き続き参加した仲間には申し訳なかつた。

憲法改悪への道 憲法審査会の「再開」について

憲法審査会の開催は「改憲」が前提となることから、これまで野党としても審査会の開催そのものに反対の立場をとってきた。ところが11月11日に自民党、立憲民主党の両国対委員長で2日間(11/19、26)の衆院憲法審査会開催を合意した。

「審査を始められるのはありがたい」(自民／森山)
「コンセンサスづくりを丁寧に進めたい」(立民／安住)と。12月5日の会期末まで日程的に難しいことは

承知の上で「今国会では幹事を選任するだけだ」(難波立民参院国対委員長)として審査会の開催を決めたことは大きな意味を持つ。

すでに国民民主党は憲法審査会で改正案を採決する場合、条件次第で審議に出席する方針を決めており、維新の会も採決に応じることから、年明けの通常国会開会から一挙に憲法改悪の動きが加速すると注意しておかなければならぬ。

2021年「新春の集い」

コロナ禍、感染症対策と人数制限のなか、簡素に力強く年頭の決意を確認し合う。

1月8日(金) 11:00～11:45 受付 10時30分

場所 金沢港クルーズターミナル (入り口で自動体温測定とアルコール消毒をする)
二階「セミナールーム」 会費 3,000円(お弁当付き)

来賓 県知事 政党 立憲民主 社会民主、連合石川

参加 単組 役員 県勤労協ほか